

## 女性活躍推進セミナー（第2回）の実施報告について

労働人口が減少する中、女性の活躍推進は、企業における人材の確保や生産性の向上につながる重要な経営戦略の一つとなっている。

八戸市では、内閣府の地域女性活躍推進交付金を活用して、女性活躍推進に取り組む先進企業のトップを招いての基調講演や取組事例の紹介のほか、女性活躍推進制度の説明を内容とする「女性活躍推進セミナー」を実施した。

これにより、八戸圏域内の事業所における女性活躍推進を図るものである。

なお、セミナーは、多くの事業所に参加いただく機会の提供を目的に、2回の開催を行ったものである。

### 1 実施概要

- (1) 日 時：平成30年1月28日（日）14:00～16:00（終了後、情報交換会・個別相談会）
- (2) 会 場：八戸グランドホテル 3階 双鶴の間
- (3) 対 象：八戸圏域内の中小企業の経営者又は管理者
- (4) 参加者：50名（32社（者））

### 2 周知方法

八戸商工ニュース(11/20号)チラシ折込、八戸商工会議所メールマガジン配信、中小企業団体中央会を通じた周知、各組合・団体を通じた周知、市HPへの掲載、八戸市商工課メールマガジン配信、事業所への個別連絡、市関連窓口や各施設へのチラシ配置 等

### 3 内 容

主催者挨拶 八戸市長 小林 眞

基 調 講 演 株式会社メトロール 代表取締役社長 松橋 卓司 氏



基調講演を行う 松橋 卓司 氏

（プロフィール）

昭和51年創業。本社は東京都立川市。工作機械に使われる位置決めセンサーで世界トップクラスシェア。従業員128名のうち80名が女性。女性パート従業員が精密部品の組立てを担い、海外営業やインターネットを活用したマーケティングでは若手女性社員が活躍。製造現場の従業員が提案する「気づき」改善シートは、働きやすい環境づくりの実践策として根付いている。

経済産業省の「ダイバーシティ経営企業100選」に選出。

株式会社メトロール代表取締役社長松橋卓司氏を講師に迎え、「女性が活躍できる会社は、  
好い会社！」と題して、活躍する女性社員の現状と「気づき箱」の設置による改善提案など、  
働きやすい職場づくりの実践策をお話いただきました。

「顧客満足」、「社員満足」、「生産性」、「スピード」の頭文字をとった「CEPS」を企  
業理念としていること、社員表彰、40年間続く社員旅行、2月からは社内保育園制度をスタ  
ートするなどの取組を紹介いただきました。また、「地域社会との関係性が希薄になるなか、  
人は会社を媒介に社会とつながっている。会社を運命共同体として、互いに助け合い良いと  
ころを伸ばし合い、従来のムラのような関係性を大切にしている」との言葉が印象的でした。

### 女性活躍推進制度説明

青森労働局 雇用環境・均等室長 富塚リエ 氏

次の女性活躍推進制度の説明をいただきました。

- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定  
自社の女性の活躍状況の把握・課題分析⇒行動計画（目標と行動計画）の策定・社内周  
知・公表⇒行動計画を策定した旨の届出⇒情報公表
- ・中小企業のための女性活躍推進事業（厚生労働省委託事業）  
一般財団法人女性労働協会による行動計画の策定等のサポート
- ・両立支援等助成金（女性活躍加速化コース）  
行動計画を策定し、目標を達成した事業主に支給

### 女性活躍推進制度説明

青森県こどもみらい課 子育て支援グループ 主査 岩谷玲子 氏

「あおもり働き方改革推進企業認証制度」の説明をいただきました。

- ・4分野の「若者の経済的安定」、「女性の活躍・継続就業」、「男性の家庭参画」、「ワーク・  
ライフ・バランス」の15項目中、中小企業については5項目以上で認証
- ・認証により、部局間・他機関連携によるインセンティブを付与
- ・H30.1.12現在の認証数は45社。建設業が24社で多く、従業員数10～50名規模が26社  
で多い。地域別では、三八地域は8社

### 先進事例紹介

ゲストスピーカー

株式会社小坂工務店 代表取締役 小坂仁志 氏

社会福祉法人スプリング

特別養護老人ホーム福寿荘インスプリング 施設長 中谷美由紀 氏

株式会社たいようヒューマンネットワーク 代表取締役 越後林寛之 氏

コーディネーター

有限会社イニシオ 代表取締役／八戸商工会議所女性会 理事 中山恵美子 氏

実際に女性活躍推進のための取組を行っている青森県内の事業所をゲストスピーカーに迎え、コーディネーターの進行により、各事業所における取組内容やその効果、ポイントなどについてお話いただきました。



先進事例紹介の様子

#### **株式会社小坂工務店 代表取締役 小坂仁志 氏**

「感謝の心」を企業理念に100年企業を目指す会社の取組として、多様な就業形態や外部研修を通じた異業種交流などについてご紹介いただき、試行錯誤しながらも、女性活躍推進の取組を継続することの大切さをお話いただきました。

#### **社会福祉法人スプリング**

##### **特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 施設長 中谷美由紀 氏**

妊娠から復職後までの支援マニュアルの整備や介護休暇日数の拡充など、仕事と育児・介護等との両立や多様な働き方を支援する様々な取組をご紹介いただき、働く環境や社会の変化に敏感に柔軟に対応することのできる組織力の大切さをお話いただきました。

#### **株式会社たいようヒューマンネットワーク 代表取締役 越後林寛之 氏**

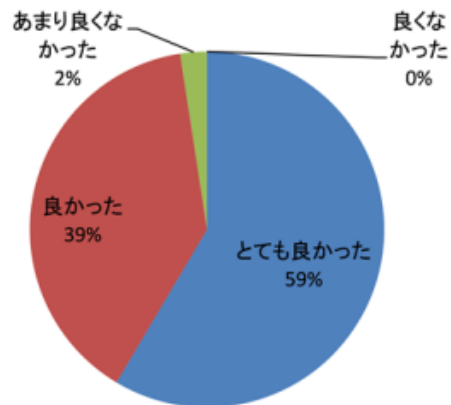
雇用情勢から見る女性活躍推進の必要性についてご紹介いただき、女性活躍推進の取組を進めていく上で、単なる制度設計に止まらない職場全体の意識付けの大切さをお話いただきました。

#### 4 アンケート結果

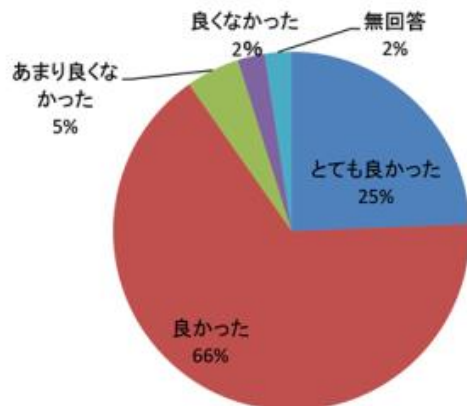
セミナー参加者にアンケートを実施

アンケート配布数 50 枚 アンケート回収数 41 枚 回収率 82.0%

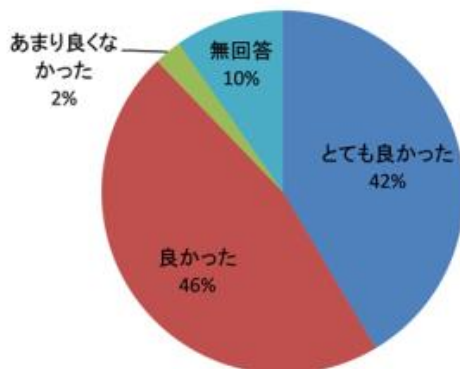
##### ○満足度（基調講演）



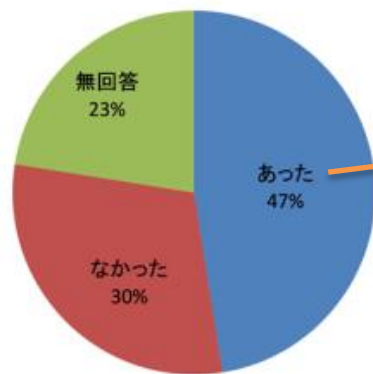
##### ○満足度（女性活躍推進制度説明）



##### ○満足度（先進事例紹介）



## ○実施したい取組みや利用したい制度



### 主な記述内容

- ・「気づき箱」設置による提案制度
- ・妊娠から復職後までの支援マニュアルの整備
- ・外部研修（異業種との交流）

## ○セミナーに関する意見・感想等

- ・企業の財産となり得る社員に継続して働いてもらえる制度の必要性を改めて認識した。
- ・各業種の様々な取組事例を聞くことができてよかった。
- ・大変参考になりました。社内に持ち帰って検討したいと思います。